

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
200	250		
項目名		〔B 除いた共通語〕	( / )
とけ <sup>ニ</sup>		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1736.84	ハリ <グズバリのハリ>	トケ <sup>ニ</sup>
1738.19	hari 普通	toye
2608.90	トキ <sup>ニ</sup> <多>	トケ <sup>ニ</sup>
2751.10	トキ <sup>ニ</sup> <古-今>	
2782.67	bara <バラのとけ>	ton <sup>ニ</sup>
3730.43	bara <植物にのみ>	
	tōgi <植物も魚などにも>	
3777.48	* トケ <sup>ニ</sup>	トキ <sup>ニ</sup>
3778.00	サキ <sup>ニ</sup> <と>	トケ <sup>ニ</sup>



- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	A 普通注記	ページ (5)
項目名 とけ		(B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7326.69	toge <新>	ige
7332.97	toge (新)	ige
7338.55	toge <新>	kui
7341.47	トケ toge <新>	トケ ige チカチカ dzikadzika <古>
7374.15	〔トケドラ〕	トケ
7400.11	toge 共	kui
7401.92	toge 上	kui
7403.16	toge <上>	bara
7404.12	toge <上>	bara <bara ge tation よりに使う。>

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		(B) 除いた共通語	(4)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6558.10	NR	*toje どうしても答が出な かたが、インフォメントの 子息の suggestion で topeye となる。
6592.10	ト <sup>o</sup> <#>	1ハ <sup>ラ</sup> <#> 191 <sup>タ</sup> <子>
6602.62	toje <#>	toji
6611.61	toje <#>	toji
6645.01	toje 斬	bara
6652.30	toje 少	bara

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	A 普通注記	ページ
項目名 トケ		(B) 除いた共通語	(3)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6486.07	(ケイ) ケイをきいたら、生垣にする木の多い木 で、その木に一面にトケのある植物の 名であるということであった。	トケ
6494.55	トケ <新>	ハラ <ハラガツツイトルキエ イアツソ。>
6526.04	トケ <来>	イハラ
6545.41	toje <土> <どうもよくわがらないが、 #。な言い方のようだ。>	haru
6553.47	toje <少>	haru <多>

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	A 普通注記	ページ
項目名 とイ"		(B) 除いた共通語	(2)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5671.94	toge <共>	toji
5681.47	toge <共>	toji
6409.00	トケ" <新共希>	ハリ
6415.23	toge <新・上品>	Kwi
6453.31	クイ / イカ"	イカ" クイ
6485.82	トケ" <共・新>	クイ<古> <クイガアイル>。 ハラ<古> <ケンガアイル>。 ケル<古> <ハラガタツ>。 <イウヨクにイウ。>

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	A 普通注記	ページ
項目名 トケ		B 除いた共通語	( / )
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2751.10	トケ° <新>	トキ° <古一今>
5518.71	toge <新>	hari <イバラのものはハリ>
5558.09	toge <新>	ebara
5569.02	<英> トケ°	イバラ
		ハリ)
5589.30	<土> トケ°	ハリ)
5611.74	トケ° (新・英)	トキ°
5631.75	toge <英>	tonji
5643.33	toge <新>	tonji
5665.46	トケ° <新>	トキ°





- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	A 普通注記	ページ
項目名 とく		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(24)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8325.56	kui 〈多〉	ige
8333.03	kui kuga tatta	
8334.63	kui (丁寧)	
	kui (そうでない場合)	
8342.51	ku (ku < kui)	
8351.41	kwi: 〈希〉	ige
8351.65	pi: (kwi > pi)	
8355.62	ku kuɽ(杭)の末母音不脱落した形で あると思う。	
0237.84	je:dza: 5/27 田の(音) 調査記に誤りあり	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	A 普通注記	ページ
項目名 kut		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(23)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7500.43	ハリ 〈多〉 ケン 〈少〉	
7500.66	イバラ (ハリともいう)	
7503.48	ibara 左の語形で植物の名としてハリのあるものをもいい。そのハリをもいう。	
7521.16	ハリ 〈少〉	イバラ
7659.53	bara 〈普〉	toge
8302.19	イギヰ [igje]	
8315.89	ku <i>i</i> (早口に言った場合)	ku <i>i</i>
8323.59	ku <i>i</i> 「靴」の訛り音	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
200	250	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(22)
とけ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7404.12	bara <bara ga tataiのように使う。>	
7404.56	bara bara ga tataiという。 〔刺 そのものをbaraという。 木の種類ではない。〕	
7406.25	gui <古い言い方>	hari
7424.61	tōge <多>	bara
7430.80	bara <bara ga tataiのようにいう。>	
7440.72	bara <bara ga ru>	
7450.20	bara <bara tate ta>	
7500.24	イバラ (トケという人もある。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	<del>普通注記</del>	ページ
項目名 とけ		〔B 除いた共通語〕	(2/)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7376.68	igedoro 〈igedoro が手にさせた時。 kwi ga tatta といふ。〉	
7383.83	〈〔17"〕〉	
7385.38	igedoro 〈どちらかといえは多〉	ige
7386.63	igedoro 〈地に一面にはっている場合にいふ。〉	ige
7395.09	ige igedoro 〈これが咲きさせた場合には ku: といふ。〉	
7396.16	ige (果内 ige が多い)	ken
7400.15	kui 〈kui ga tatta といふ。〉	
7401.60	toge kui 〈toge〉 ga tatta kui	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	A 共通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (20)
項目名 とげ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7341.42	toge 〈多〉 ige 〈魚の小骨などがのどにかかった時。 イ <sup>レ</sup> ヒッカカッタなどと使う。〉 (トゲは共通語的で、イ <sup>レ</sup> が本来の方言 だと思ふ。)	
7341.47	チカチカ dgikadzika 〈古〉	IT <sup>レ</sup> ige
7341.51	ige 〈魚の小骨なども ige <sup>レ</sup> 〉	
7342.76	iga (とIT <sup>レ</sup> のこと)	ige
7364.34	(?)〈?〉 シカ	IT <sup>レ</sup>

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (19)
200	250		
項目名 トケ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7303.61	ige (toge と言えは外來者であることが すぐわかる。)	
7312.11	iga <トケ <sup>カラダ</sup> = <sup>サンショ</sup> の本等) (トケなし)>	
7316.65	ige バラをイゴボタンとイフ。	
7321.46	ige <古>	toge
7321.93	トケ (新)	
7322.81	ige (トケなし)	
7335.19	toge <新>	ige

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
200	250		
項目名		(B 除いた共通語)	(18)
とけ"		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6645.37	bara <多>	toje
6650.70	bara <希>	toje
6650.79	bara 多	toje
6665.01	togi bara n togi	
6686.75	togi (togi しい)	
6697.49	toje <古?>	bara
6697.59	toje <多>	bara
7229.75	ige <魚の小骨などにも ige という。>	
7238.12	ige <魚の骨などにも ige という。 igeがのどにかいからTなど>	

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(17)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6593.30	bara <古> いばら、せんぱり木そのものも bara. そいう木で傷ついたこと bara~gaki	bari
6608.69	* togetoye	toye
6628.64	bara <これは{エ}つは toyeという。>	
6631.05	akubara <ささると痛いもの>	
6634.07	bara no toye baraとだけは言わない。	
6634.32	bara <とけ とは いわない>	
6635.87	bara 少	toye



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	普通注記	ページ
項目名 トケ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(16)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6576.28	トケ (はらうらどのもの) ^ ハリ (モコくさんしよらどこのもの) ^とがってゐる	
6580.06	ケントシ <シ>	ハリ
6582.73	1919 <希>	ハリ
6586.27	hari <昔>	toge
6591.81	1ハラ <共> 1ハ° <多>	
6592.10	1ハラ <多> 1919 <子>	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉〔 〕は敬密にする。

質問番号	地図番号	(普通注記) [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (15)
200	250		
項目名			
とげ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 除いた語形とその注〕
6559.22	toye <バラの木のとげ以外> bara <バラの木のとげだけ>	
6565.22	ハリ <とげとは言わぬ>	
6566.51	hari <タ>	toye
6572.97	ibara (「イバラ」は花や木の名ではない。 失って「バラ」イバラは「はらのとげ」 の意である。)	
	ita ita 子	
6573.17	bara <花の名も とげの名も同じである。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	普通注記	ページ
200	250		
項目名		[B 除いた共通語]	(14)
トケ		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6552.46	toye (199と200とは呼称異なる。)	
6552.90	toye (199と200と区別しているようだ。)	
6553.47	ibara <イバラ>	
6553.83	hari (199と200とは語が異なる。) 「ハジ」 「ハリ」	
6554.08	ハリ <トケとは言わない。>	
6556.60	トケ <いはらのときに限る>	ハリ
6558.10	*toye どうしても答が出なかったが。 インタビューの子息: a suggestionで toyeとなる。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	普通注記	ページ
200	250		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(13)
トケ		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6529.88	bara 〈ばらの場合だけ〉	toje
6533.31	イハラ 〈少〉	トケ
6537.06	tsuno 〈古〉	toje
6542.32	ハリ 〈多〉	Y.ケ
		トケ
6543.05	トケ 〈多〉	イハラ
6545.88	toje 〈普〉	hari
6547.67	? tsuno	
6547.79	gantatji 〈きこなぞ"の大きなトケ〉	toje
6548.26	toje (中提氏はbara)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	普通注記	ページ
項目名 トイ"		〔B 除いた共通語〕	(12)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6500.22	ハリ 〈多〉	トイ"
6509.91	ハリ 〈希〉	トイ°
6512.02	hari 〈希〉	soye
		toye
6520.94	イタイイタ 〈子〉	ハリ
6522.79	イバラ (一般)	トイ"
6528.21	toye            〈昔はtsi:jo といったか〉 tsi:jo 〈古〉    今ではtoyeが多い	
6528.64	不明            どうしてもおなかつた。 但し toye は使われぬ。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は縦書きにする。

質問番号 200	地図番号 250	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(11)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6486.93	ハリ <サンショハリ、シキヤブハリ、 バラハリ、シキチハリなどという。>	
6487.43	ケン <ケンカタツという。この場合、199には ケンカタツとはいいぬ。>	ケン
6487.66	ケンケン <サンショケンケンカタツ。>	ケン
6491.49	ku:i (海岸部の大浜部落ではbaraという)	
6491.65	ku:i <杭はkwe>	
6494.55	バラ <バラカツイトルフンダツイソ。>	
6496.72	hari bara no hari	toŋge
6497.90	hari iragusa no hari	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	普通注記	ページ
項目名 ヒイ		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(10)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6484.78	バラ カラタ, バラカ タタ。サン <sup>ハ</sup> ノバラ カ <sup>ハ</sup> タ。などという。タタは刺ったの意。	
6485.30	バラ <バラカアルキ <sup>ハ</sup> オ <sup>ハ</sup> シンセイヨ。などとい う。>	
6485.46	ハリ <バラハリなどという。>	グイ
6485.82	グイ <古> <グイカアルゾ。> バラ <古> ケンカアル。 ケン <古> バラカ <sup>ハ</sup> タ。ヒク <sup>ハ</sup> よ <sup>ハ</sup> にいう。>	
6486.50	グイ, ハリ グイは針のある木全体を さしている。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	A 普通注記	ページ
項目名 とけ"		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(9)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6466.36	ケツ <昔>	イカ"
6467.73	ken ①gui <73の場合> kenken <木の場合>	
6472.05	tjikkan <多>	hari
6473.65	71 <大きい71はオ=7"1と.いう。>	
6476.13	7"1 <7"1が7"7。>	
6476.93	7"1 <7"1が7"7のよ.うに.いう。>	
6482.52	kui <kui ga tata & とい.う。> <木杭は kme o utsum & とい.う。>	
6482.75	kui <kui ga ta'ta>	



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	A 普通注記	ページ
項目名 トケ		〔B 除いた共通語〕	(8)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6432.74	イカ (栗のとけ)	71
6437.23	イカ 〈栗にもイカがある〉	
6440.25	クイ 〈古〉	
	イカ 〈新〉	
6447.08	gui 夕	
	toge guinの小さいもの	
6458.26	ケソ 〈木に生えた姿の日ギ〉	
	74° 〈手尾に 入ったのを出す時〉	
6459.87	1919 〈古 希〉	トケ°
	ハリ 〈古 希〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	<del>共通語</del>	ページ
項目名 とけ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(7)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6416. 31	iga (最初はイカ"といったが、栗ではないかと 木kwi 反問したら次にクイと答え、イカ"は栗のみを 言うと言正した)	
6417. 14	NR (同席の校長も共々遂に答なし)	
6419. 50	トゲ" <山林等太くからちりしたもの > ←共に ハリ <ばら. からたち. いばら等細く鋭いもの> 人を刺すことは同じ>	
6422. 16	クイタラ (クイカ"タラの略か) (カタラ"は、いばらのこと)	
6426. 47	iga 栗のも.	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(6)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6407.43	ハリ 石黒著 トケ	
6408.72	hari 〈古〉	ibara
6410.77	カタラ 〈?〉〈手などにさした時にカタラカ タツという。〉 (カタラ=さるとりいばらのいばら等の 総称である)	トケ
6411.66	エタエタ 〈子〉 (エタ=痛い)	トケ
6412.12	エカ 〈古〉	トケ
6414.17	iga (栗の皮をっんでいるのも、バラのとけも イカと言フ。	

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	A 普通注記	ページ
項目名 トゲ		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(5)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5770.57	bara (この答をしたとき被調査者は何を向われ ているかはよくわがっていた。植物のバラその ものとまちがえたのではない。)	
	*toje	
6339.86	イタイタ (古)	トゲ
6369.32	イカ (疑わし)	
6406.77	iga (多く言う。栗のイカもイガという)	ken
6407.28	木ネ (イバラの場合は、イバラノ木ネとかイバラノイカ) ヒカ呼ぶ。 イカ イバラ (他の木や草についている場合には、山草のイバラは 山木ネのイバラというふうに言う。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	A <del>普通注記</del>	ページ
項目名 とけ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(*)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5611. 39	tbara (tbara ni sasaru という。 はらの意ではない)	
5636. 74	トケ 〈多〉	
5644. 74	トキ (199のトキはササル。 200のトキはトオル)	トケ
5657. 53	トケ 〈バラトケオサノオ バラヒイダトコウ〉	
5674. 59	バラ 〈サンショ 1バラ、カラタチバラ〉	
5685. 02	bara 〈多〉	togi
5694. 79	バラ 〈古〉	トケ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	普通注記	ページ
200	250		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(3)
とけ		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4760.98	toje éは狭い	
5508.19	ibara 〈針自体もイバラ〉	
5518.71	hari 〈イバラのものばかり〉	
5538.49	hal ハル(はり)	
5539.74	hari 〈古〉	toje
5549.55	ʃtN (心) (あつた)	
5564.76	hari (sojeといわぬ)	
5579.42	ibara (no hari) 〈古〉	toje
5588.81	ibara (木そのものもibara)	
5609.26	to-ye éは非常に狭い	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ]は厳密にする。

質問番号 200	地図番号 250	普通注記	ページ
項目名 とけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(2)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3783.08	hone <多>	
	toje éは狭ie	
3791.02	to~yl (M) to~ye	
4638.22	to~je éはや・狭ie.	
4653.02	to~je éは極めて狭ie.	
4703.88	toje <199は toyeとは言わない。>	
4713.60	toje (199と区別する)	
4714.22	toje (199と区別する)	
4746.20	toje (魚の骨をさしたときもトゲを刺した と言う)	